

言語能力向上推進事業報告（その1）

2年目の言語能力向上事業が順調にスタートしました。4月、5月の取組をまとめて紹介します。

<新学校図書館がオープンしました！>

学校全体の教室確保と読書活動の充実のために3月をもって北棟3階の図書室を閉じました。蔵書や書架の移動は、学校全体で力を合わせて行いました。春休み中から4月いっぱい、本校司書教諭（生井、柳原）が中心になり、「読書アドバイザー」の渡辺さん・学校介護職員の方達に多大な協力をいただき、整備を進めてきました。

「図書館は、いつ開くんですか？」と高等部の生徒さんからの熱い質問に、“子供達にとって図書館は大切なものなんだなあ”と事業担当としては身が引き締まる思いでした。

そして、5月1日に南棟1階に学校図書館をオープンすることができました。オープン初日は、待ちに待った子供達で、午後の図書館は大混雑でした。その後も校内の人気スポットになっています。

<図書館を支えてくださるスタッフ紹介！>



「読書アドバイザー」渡辺敬子さん

昨年度から本校の読書コーナーや図書館の充実に関する助言やご指導をしていただいています。
公共図書館の司書をしていらっしゃいます。



学校介護職員のみなさん

図書館の装飾や整備を継続してやっています。
写真は、新図書館の壁面装飾を作っている様子です。

<今年の助言者の紹介！>

5月9日に専修大学で図書館情報学の准教授をしておられる野口武悟博士をお迎えしました。

本事業メンバー（生井・窪野）と読書アドバイザーの渡辺さんにも同席していただき、野口先生の豊富な御知見をもとに、本校の図書館の充実に向けたアイデアや 特別支援学校の子供達にとっての図書館の在り方等を教えていただきました。

全校の教職員向けの研修会は、8月26日（月）の午後に実施します。

今年度は、保護者の方々にも本事業について興味をもっていただきたいと考え、保護者向けの講演会を開催することになりました。

期日は、11月15日（金）の午前中です。子供達にとっての図書館を一緒に考えることで、学校生活だけでなく、地域での生活を充実できるというようなお話になると思います。ぜひご参加ください。

他校の保護者の方も参加可能です。



オープンしたばかりの図書館でお話を伺いました。

全国の特別支援学校の図書館のキラリと光る実践を教えてくださいました。

墨東の図書館もまだまだ進化していきます！



【1階図書コーナー】手に取って
みたくなる展示ですね！



【2階図書コーナー】この展示方法も
工夫してありますね！